

平成 25 年度事業計画

平成 25 年 7 月 31 日

一般財団法人沖縄公共政策研究所

1. 当財団の事業方針

一般財団法人沖縄公共政策研究所は、沖縄地域のグランドデザインと地域のブランディングおよびプロモーション戦略と公共にかかわる諸課題の解決に直結する政策構想・提言が一体的に組み込まれた、新たな公共政策モデルの構築と、その発信・実践に邁進する。

「ふるさとづくりは未来づくり」を基本コンセプトに、これまでの沖縄振興（開発）計画や沖縄に対する財政投融資（開発金融・政策金融）の実績を検証・評価し、その成果を活用する方策を探るのみならず、沖縄社会の歴史・文化・自然の特性を活かした、沖縄の潜在的可能性を引き出す成長戦略を構築し、その推進と実践を図ってゆく。

2. 当財団の事業領域

調査研究事業では、既存の統計・文献資料の精緻な分析に基づいて、沖縄地域に潜在する社会公共的ニーズに適した実地調査あるいはヒアリング調査を積み重ねる。それら成果により、沖縄の島々・地域をデザインする新たな公共政策を構想・立案する。

ふるさとづくり事業では、当財団の主体となる領域と位置づけられている。協力団体をはじめ、当財団にゆかりのある人材と人材ネットワークを活用しながら、地域そして顧客のみなさまのご要望に応え、沖縄の社会経済づくりの支援事業を展開してゆく。

人材育成事業では、沖縄経済の自立と沖縄地域の成長発展、そして沖縄のグランドデザイン構築・実現に向けて、地域社会を導く若手・中堅リーダーの育成に資する各種事業を推進する。

出版その他の社会貢献事業として、当財団では専用HPやSNSを活用して、沖縄の現在と未来を見すえた政策提言や地域デザインの提案など、沖縄地域における「新たな公共」実現に向けた情報発信を図る。あわせて、当財団の理事・評議員・研究スタッフによる講演・セミナー活動も積極的に取り組む。

3. 事業計画について

事務局および専任研究スタッフを配置し、平成 25 年度の事業計画立案と収支予算書計上を専任していただく。

以上